



太陽

〒961-8071

福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原 151-1

TEL 0248-25-3110

FAX 0248-25-5087

<https://nishigo-sh.fcs.ed.jp/>

「共に、支え合える生活づくりをめざして」

小学部6年生6名、中学部3年生14名、高等部3年生24名の児童生徒の皆さん、ご卒業おめでとうございます。楽しかったこと、がんばったことなど、たくさんの思い出ができたと思います。



今年度、白河実業高等学校電子科の生徒さんが、「人のためになるモノづくりをしたい」と考え学校を訪れ、小学部の子どもたちとの交流から「アンパンマン号」の製作と寄贈をしていただきました。簡単に足でペダルを踏

んで動く、しかも充電できるバッテリーを利用した乗り物で、それに乗った子どもたちは大喜びでした。高校生も、「人の役に立つことができてうれしい。今後も、機会があれば製作したい。」「子どもたちから元気もらった。」と感想を述べていました。ひとつの交流という機会が、それぞれの生活の豊かさや生きがいにつながっていると実感しました。



校長 曾川 孝規

これからも、それぞれの進路先で新しい生活が始まりますが、これまで通り家庭の人や学園・学校の先生、そして職場の人や地域の人たちと一緒に、共に認め合える、支え合えるような生活をつくっていきましょう。

地域支援センターにしの郷

今年度の活動を振り返って

校内の方、地域の方が安心して相談できるセンターを目指して、今年度取り組んできました。「地域の園や学校への相談支援・研修支援」「地域の関係機関との連携」「来校や電話による教育相談」「校内の支援会議」「特別支援教育セミナーや研修会の開催」などを行いました。これからも、特別な支援を必要とする子どもたちの、就学前から卒業後までの切れ目のない支援体制を整えることができるよう努めていきたいと思っています。



〈多数の参加者を迎えて研修会が行われました〉

地域支援センターにしの郷は、西郷支援学校に設置されています。子どもの困り感を一緒に考え、支援策を考えていきます。ご希望があればいつでもお問い合わせください。

相談専用ダイヤル：080-7182-0863

(平日9:00~16:00)

1/23
(木)

「アンパンマン号」贈呈式



〈「アンパンマン号」を製作した白河実業高校電子科の皆さん〉

白河実業高校より、電子科3年の課題研究として、「人の役に立つモノづくり」というテーマで、本校にその製作のための協力依頼がありました。実際に来校して教員の意見を聞き、そこから「アンパンマン号」の製作がスタートしました。12月の試乗を経て1月23日(木)に贈呈式が行われました。電子科3年の7名の生徒さんが来校し、「アンパンマン号」の操作について説明していただきました。体験試乗では、ペダルを踏み、前進すると大喜び！本校児童の笑顔に実業高校の生徒さんも満足そうでした。

11/7
(木)

おもしろ楽器コンサート！

芸術鑑賞教室



文化芸術による子どもの育成事業（芸術家の派遣事業）として「楽団ペとらのおもしろ楽器コンサート」が、

本校体育館で開催されました。楽器を鳴らしながらの入場に、始まりから児童生徒の視線は釘付けとなりました。バグパイプやパーカッション、ブラジルやアフリカなどの打楽器を使用した演奏を聴くほかに、体験コーナーもあり、時間が短く感じられるくらい楽しい時間となりました。



小学部

11/20
(水)

わくわくフェスティバル！

with 小田倉小学校 2019



本校にて小田倉小学校3年生の児童との交流会を行い、70名ほどの児童と職員が来校しました。交流タイムでは、

両校児童とも自分から話しかけたり、一緒にゲームをしたりして積極的にかかわっていました。おわりの会では、小田倉小学校の児童たちのダンスで『パプリカ』の曲がかかると本校児童も一緒に踊って楽しく過ごすことができました。小田倉小学校の児童からは、「みんながんばっているのが分かった。」「いろいろお話できてうれしかった。」「もっと遊びたかった。」といった感想がありました。



11/22
(金)

白熱! ボッチャ対決

川谷中学校との交流会

本校に川谷中学校の生徒が来校し、昨年度も好評だったボッチャを通して交流を深めました。同じチームの友達と作戦を立てたり順番を決めたりする際には自分から話しかける姿も見られ、多くの生徒にとって充実した交流会となったようです。また、川谷中の生徒からは、「みんなボッチャが上手でびっくりした。」「優しく教えてもらった。」等の感想をいただきました。

中学部

12/11
(水)

買い物をしよう！

イオンボランティア訪問



今年度もイオン白河西郷店の従業員の方々がボランティアとして来校し、買い物学習やレクリエーション（ビンゴゲーム）の場を提供してくださいました。小学部・中学部の児童生徒が参加し、楽しいひとときを過ごすことができました。

毎年体験させていただいている買い物学習の体験が、自立と社会参加を目指すための大切な学習の場となっています。



祝
卒業

西郷支援学校 卒業生特集



小学部

友達や先生と一緒に、
いろいろなことに挑戦して、
自分でできることやわかることが
たくさん増えました。
みんなと一緒に行った修学旅行、
力を合わせて頑張ったやしお祭は、
大切な思い出です。
小学部での思い出を胸に、
中学部でも友達と一緒に
“一笑懸命”頑張ります！



3年1組



3年2組



3年3・4組

宿泊学習や修学旅行などの行事に14人全員で協力して
取り組み、たくさんの思い出を作ることができました。
高等部でもみんな元気に頑張ります！

中学部

高等部

充実した高等部
ステキな思い出が
いっぱい
さあ 次のステージへ！

作業技能大会、特別支援学校スポーツ大会、それぞれの力を出して優秀な成績を収めたり、やしお祭でも最高学年として全体の中心となって盛り上げたりすることができました。これまで様々な場面でお世話になった方々に感謝し、高校生活のたくさんのすてきな思い出を新しいステージへの糧として一人一人また一歩ずつ歩み続けます。ありがとうございました。



11/9
(土)

第18回福島県障がい者技能競技大会 (ふくしまアビリンピック2019)



ポリテクセンター福島で開催された「ふくしまアビリンピック 2019」に、高等部から4名の生徒が参加しました。ビルクリーニングに1年3組齋藤友博さんと3年3組齋藤博和さん、喫茶サービスに3年3組の塩田智也さん、縫製に3年3組の笠間彩音さんがエントリーしました。今まで味わったことのない緊張があったようですが、それぞれ普段の作業学習や練習の成果を発揮し、輝かしい成績を残すことができました。

- ビルクリーニング〈銀賞〉齋藤 博和
 - 縫製〈銀賞〉笠間 彩音
 - 喫茶サービス〈金賞〉塩田 智也
- 喫茶サービス金賞の塩田さんは、来年愛知県で行われる全国障がい者技能競技大会の出場権を得ました。おめでとうございます。